

第43回定時社員総会

日 時 令和3年6月28日

15:00～16:00

場 所 砂防会館別館 六甲会議室

一般社団法人 斜面防災対策技術協会

第43回 定時社員総会次第

日 時 令和3年6月28日(火)
15:00~16:00(予定)
場 所 砂防会館別館 六甲会議室

開 会

1. 挨拶

2. 議 事

第1号議案 令和2年度収支決算承認の件

第2号議案 役員選任の件

(報告事項)

第1号報告 令和2年度事業報告について

第2号報告 令和3年度事業計画報告について

第3号報告 令和3年度収支予算書報告について

閉 会

目 次

第1号議案	令和2年度収支決算承認の件	1
(1)	貸借対照表	2
(2)	正味財産増減計算書	4
(3)	財産目録	7
(4)	収支計算書	9
	監査報告書	11
第2号議案	役員選任の件	13
(報告事項)		
第1号報告	令和2年度事業報告について	15
第2号報告	令和3年度事業計画報告について	21
第3号報告	令和3年度収支予算書について	25

第1号議案 令和2年度収支決算承認の件

貸借対照表

令和3年3月31日現在

(単位：円)

科 目	本部	支部	合計	備 考
I 資産の部				
1 流動資産				
現金・預金	8,388,208	31,090,925	39,479,133	預金は普通預金
前払金	0	0	0	
未収金	83,740	0	83,740	
商品	4,607,509	0	4,607,509	棚卸高
立替金	115	0	115	
流動資産合計	13,079,572	31,090,925	44,170,497	
2 固定資産		0		
(1) 特定資産				
①登録試験事業積立資産	0	0	0	
②技術フォーラム事業積立資産	0	0	0	
③出版事業積立資産	0	0	0	
④職員退職積立金	3,892,963	454,469	4,347,432	
⑤運営資金積立金	0	12,295,285	12,295,285	事業積立以外の定期預金等
特定資産合計	3,892,963	12,749,754	16,642,717	
(2) その他固定資産				
什器備品	1	0	1	
電話加入権	6,000	0	6,000	
敷金	2,468,360	240,000	2,708,360	
その他固定資産合計	2,474,361	240,000	2,714,361	
固定資産合計	6,367,324	12,989,754	19,357,078	
資産合計	19,446,896	44,080,679	63,527,575	
II 負債の部				
1 流動負債				
未払金	1,223,642	0	1,223,642	
前受金	102,000	0	102,000	
預り金	230,232	0	230,232	
流動負債合計	1,555,874	0	1,555,874	
2 固定負債				
退職給与引当金	3,892,963	454,469	4,347,432	
固定負債合計	3,892,963	454,469	4,347,432	
負債合計	5,448,837	454,469	5,903,306	
III 正味財産の部				
1 指定正味財産				
指定正味財産合計	0	0	0	
2 一般正味財産				
一般正味財産合計	13,998,059	43,626,210	57,624,269	
(うち基本財産への充当額)	() () (0)			
(うち特定資産への充当額)	(3,892,963) (12,749,754) (16,642,717)			
正味財産合計	13,998,059	43,626,210	57,624,269	
負債及び正味財産合計	19,446,896	44,080,679	63,527,575	

貸借対照表(本部、支部を合計した値と前年度との比較)

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減	備 考
I 資産の部				
1 流動資産				
現金・預金	39,479,133	26,799,873	12,679,260	預金は普通預金
前払金	0	0	0	
未収金	83,740	107,295	△ 23,555	
商品	4,607,509	2,986,108	1,621,401	棚卸高
立替金	115	25,843	△ 25,728	
流動資産合計	44,170,497	29,919,119	14,251,378	
2 固定資産				
(1) 特定資産				
①登録試験事業積立資産	0	0	0	
②技術フォーラム事業積立資産	0	0	0	
③出版事業積立資産	0	0	0	
④職員退職積立金	4,347,432	6,209,742	△ 1,862,310	
⑤運営資金積立金	12,295,285	12,294,568	717	事業積立以外の定期預金等
特定資産合計	16,642,717	18,504,310	△ 1,861,593	
(2) その他固定資産				
什器備品	1	1	0	
電話加入権	6,000	6,000	0	
敷金	2,708,360	2,708,360	0	
その他固定資産合計	2,714,361	2,714,361	0	
固定資産合計	19,357,078	21,218,671	△ 1,861,593	
資産合計	63,527,575	51,137,790	12,389,785	
II 負債の部				
1 流動負債				
未払金	1,223,642	185,874	1,037,768	
前受金	102,000	3,000	99,000	
預り金	230,232	183,862	46,370	
流動負債合計	1,555,874	372,736	1,183,138	
2 固定負債				
退職給与引当金	4,347,432	6,209,742	△ 1,862,310	
固定負債合計	4,347,432	6,209,742	△ 1,862,310	
負債合計	5,903,306	6,582,478	△ 679,172	
III 正味財産の部				
1 指定正味財産				
指定正味財産合計	0	0	0	
2 一般正味財産				
一般正味財産合計	57,624,269	44,555,312	13,068,957	
(うち基本財産への充当額)	0	0	0	
(うち特定資産への充当額)	16,642,717	18,504,310	0	
正味財産合計	57,624,269	44,555,312	13,068,957	
負債及び正味財産合計	63,527,575	51,137,790	11,710,613	

正味財産増減計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:円)

科 目	本部	支部	合計	備考
I 一般正味財産増減の部				
経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 入会金収益	(300,000)	(10,000)	(310,000)	
本部入会金	300,000		300,000	本部正会員の入会金
支部入会金		10,000	10,000	支部正会員の入会金
② 会費収益	(32,985,000)	(33,855,000)	(66,840,000)	
正会員会費	30,860,000		30,860,000	本部正会員の年会費
賛助会員会費	2,125,000		2,125,000	本部賛助会員の年会費
支部基本会費		15,085,000	15,085,000	支部会員の基本年会費(一律徴収)
支部規模別等会費		18,770,000	18,770,000	規模別会費を別途徴収している場合の年会費
特別会費		0	0	
③ 事業収益	(20,535,390)	(7,298,846)	(27,834,236)	
印刷物頒布収益	4,081,490	16,500	4,097,990	会誌やその他印刷物の頒布収入、会誌広告収入
試験等事業収益	16,453,900	170,696	16,624,596	試験、講習会、研修会の受講費用等
技術フォーラム参加収益	0	0	0	
業務受託収益	0	7,111,650	7,111,650	事務受託等、受託業務の収入
④ 雑収益	(800,115)	(2,029,190)	(2,829,305)	
受取利息	115	990	1,105	預金等の受取利息
広告収益	0	10,000	10,000	
その他収益	800,000	2,018,200	2,818,200	総会参加費、関東支部事務所費等、支部助成金
経常収益計	54,620,505	43,193,036	97,813,541	
(2) 経常費用				
① 事業費	(36,268,333)	(8,656,568)	(44,924,901)	
期首商品棚卸高	2,986,108		2,986,108	出版物期首棚卸高
期末商品棚卸高	△ 4,607,509		△ 4,607,509	出版物期末棚卸高(マイナス表示)
技術開発研究費	150,180	4,802,688	4,952,868	技術関係委員会の会議や研修等の費用
職員給与	0	3,136,350	3,136,350	
退職金	0	0	0	
福利厚生費	0	0	0	法定福利費等
旅費交通費	2,000	215,460	217,460	
通信運搬費	0	0	0	
消耗品費	0	0	0	
印刷製本費	0	56,650	56,650	
会場借上等費	0	291,288	291,288	会場費、設備費、飲食費等
諸謝金	0	1,100,040	1,100,040	
雑費	148,180	2,900	151,080	銀行金種別手数料
試験等事業費	16,605,709	203,496	16,809,205	試験、講習会、研修会費用
職員給与	5,861,589	0	5,861,589	
退職金	0	0	0	
退職給付引当金	237,600	0	237,600	退職金の共済積立等
福利厚生費	863,982	0	863,982	法定福利費等
旅費交通費	1,126,180	24,000	1,150,180	支部試験・講習会経費、試験委員会
通信運搬費	1,172,884	0	1,172,884	
消耗品費	144,433	19,080	163,513	
印刷製本費	2,533,608	0	2,533,608	
会場借上等費	2,502,924	41,666	2,544,590	会場費、設備費、飲食費等
諸謝金	2,005,000	118,420	2,123,420	
雑費	157,509	330	157,839	振込手数料、駐車代等
技術フォーラム事業費	3,905,895	100,000	4,005,895	技術フォーラム等会員技術者教育等
職員給与	1,503,647	0	1,503,647	
退職金	0	0	0	
退職給付引当金	43,200	0	43,200	退職金の共済積立等
福利厚生費	232,648	0	232,648	法定福利費等
旅費交通費	19,680	100,000	119,680	フォーラム委員会、講師交通費等
通信運搬費	0	0	0	
消耗品費	0	0	0	
印刷製本費	1,250,700	0	1,250,700	会員技術者オンライン講習会システム制作等
会場借上等費	774,480	0	774,480	会場費、設備費等
諸謝金	80,000	0	80,000	講演謝金
雑費	1,540	0	1,540	振込手数料等

科 目	本部	支部	合計	備考
出版事業費	11,258,578	544,180	11,802,758	会誌や出版物に係る費用
職員給与	1,147,355	0	1,147,355	
退職金	0	0	0	
退職給付引当金	36,000	0	36,000	退職金の共済積立等
福利厚生費	174,468	0	174,468	法定福利費等
旅費交通費	193,080	0	193,080	編集委員会、合同編集委員会座談会
通信運搬費	506,403	0	506,403	送料等
消耗品費	36,845	0	36,845	
印刷製本費	8,441,400	454,300	8,895,700	会誌、維持管理実施要領等
印刷物購入費	0	33,880	33,880	協会出版物の購入費用等
会場借上等費	107,937	0	107,937	会場費、設備費、飲食費等
諸謝金	443,550	56,000	499,550	会誌原稿料、図書カード
雑費	171,540	0	171,540	振込手数料等
広報活動費	317,210	1,327,064	1,644,274	ホームページ制作、会誌等の配布、陳情等に係る費用
職員給与	0	311,300	311,300	
退職金	0	0	0	
福利厚生費	0	0	0	
旅費交通費	56,000	344,465	400,465	企画委員会、HP委員会
通信運搬費	16,044	17,960	34,004	
消耗品費	0	0	0	
印刷製本費	0	262,899	262,899	
会場借上等費	143,306	0	143,306	会場費、設備費、飲食費等
諸謝金	0	390,000	390,000	
雑費	101,860	440	102,300	振込手数料
賃借料	2,761,662	0	2,761,662	事務所賃借料、コピー機、PC等のリース料を事業費と按分計上50%
広告宣伝費	457,000	662,700	1,119,700	日刊建設工業新聞、日刊建設通信新聞等への広告料
協賛金	871,000	316,440	1,187,440	協賛金、負担金、会費等
助成金	1,562,500	700,000	2,262,500	支部助成金、入会奨励金等
② 管理費	(15,199,047)	(24,791,741)	(39,990,788)	
職員給与	3,574,132	7,433,950	11,008,082	
臨時雇用賃金	0	0	0	
役員退任慰労金	0	0	0	
退職給与引当金	187,200	300,000	487,200	退職金の共済積立等
福利厚生費	739,476	1,082,611	1,822,087	職員に対する慶弔費用、社会保険料等の法定福利費
委託費	3,328,267	5,060,000	8,388,267	事務(会計等)委託、清掃委託等の費用
会議費	1,471,476	2,102,932	3,574,408	理事会・総会・その他会議に係る会場費、飲食費
旅費交通費	499,230	1,193,204	1,692,434	職員の通勤費を含む
通信運搬費	446,416	1,245,846	1,692,262	電話、郵便、インターネット、宅配便等
消耗品費	294,635	472,626	767,261	事務用品費、新聞購読料等
消耗什器備品費	0	613,756	613,756	金額が10万円未満の事務用什器等
保守費(IT関係)	528,000	0	528,000	年間又は月次に定期的に支払っているIT関係の保守等の費用
印刷製本費	298,838	276,317	575,155	挨拶状や年賀状等の印刷費
水道光熱費	426,224	0	426,224	水道、電気、ガス
諸謝金	0	640,000	640,000	
賃借料	2,761,663	3,046,649	5,808,312	事務所賃借料、コピー機、PC等のリース料を事業費と按分計上50%
租税公課	154,900	81,000	235,900	事業税、印紙代等
諸会費	90,500	268,920	359,420	事業と関連のない会費(町内会費や法人会等)
渉外慶弔費	0	659,560	659,560	
雑費	398,090	314,370	712,460	振込手数料等
経常費用計	51,467,380	33,448,309	84,915,689	
当期経常増減額	3,153,125	9,744,727	12,897,852	
経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
前期損益修正損	0	0	0	
電話加入権評価損	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	3,153,125	9,744,727	12,897,852	
一般正味財産期首残高	10,844,934	33,881,483	44,726,417	繰越金+積立金+その他固定資産-固定負債
一般正味財産期末残高	13,998,059	43,626,210	57,624,269	
II 正味財産期末残高	13,998,059	43,626,210	57,624,269	

正味財産増減計算書(本部、支部を合計した値の前年度との比較)

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 入会金収益	(310,000)	(200,000)	(110,000)
② 会費収益	(66,840,000)	(67,218,500)	(△ 378,500)
③ 事業収益	(27,834,236)	(29,942,629)	(△ 2,108,393)
印刷物頒布収益	4,097,990	4,054,665	43,325
試験等事業収益	16,624,596	18,658,964	△ 2,034,368
技術フォーラム参加収益	0	3,109,000	△ 3,109,000
業務受託収益	7,111,650	4,120,000	2,991,650
④ 雑収益	(2,829,305)	(2,818,948)	(10,357)
経常収益計	97,813,541	100,180,077	△ 2,366,536
(2) 経常費用			
① 事業費	(44,924,901)	(53,507,301)	(△ 8,582,400)
期首商品棚卸高	2,986,108	3,451,150	△ 465,042
期末商品棚卸高	△ 4,607,509	△ 2,986,108	△ 1,621,401
技術開発研究費	4,952,868	6,480,905	△ 1,528,037
試験等事業費	16,809,205	14,106,851	2,702,354
技術フォーラム事業費	4,005,895	9,122,975	△ 5,117,080
出版事業費	11,802,758	12,993,241	△ 1,190,483
広報活動費	1,644,274	2,944,793	△ 1,300,519
賃借料	2,761,662	2,509,176	252,486
広告宣伝費	1,119,700	839,410	280,290
協賛金	1,187,440	1,544,908	△ 357,468
助成金	2,262,500	2,500,000	△ 237,500
② 管理費	(39,990,788)	(47,982,448)	(△ 7,991,660)
職員給与	11,008,082	10,379,310	628,772
臨時雇用賃金	0	190,915	△ 190,915
役員退任慰労金	0	0	0
退職給与引当金	487,200	481,073	6,127
福利厚生費	1,822,087	1,778,661	43,426
委託費	8,388,267	8,091,782	296,485
会議費	3,574,408	8,257,205	△ 4,682,797
旅費交通費	1,692,434	4,657,980	△ 2,965,546
通信運搬費	1,692,262	2,167,534	△ 475,272
消耗品費	767,261	873,377	△ 106,116
消耗什器備品費	613,756	135,000	478,756
保守費(IT関係)	528,000	523,200	4,800
印刷製本費	575,155	699,330	△ 124,175
水道光熱費	426,224	428,025	△ 1,801
諸謝金	640,000	1,527,160	△ 887,160
賃借料	5,808,312	5,525,059	283,253
租税公課	235,900	202,300	33,600
諸会費	359,420	448,500	△ 89,080
渉外慶弔費	659,560	345,532	314,028
雑費	712,460	1,270,505	△ 558,045
経常費用計	84,915,689	101,489,749	△ 16,574,060
当期経常増減額	12,897,852	△ 1,309,672	14,207,524
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
前期損益修正損			0
電話加入権評価損			0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	12,897,852	△ 1,309,672	14,207,524
一般正味財産期首残高	44,726,417	45,864,984	△ 1,138,567
一般正味財産期末残高	57,624,269	44,555,312	13,068,957
II 正味財産期末残高	57,624,269	44,555,312	13,068,957

財産目録

令和3年3月31日現在

(単位/円)

科 目	本部		支部計		合計	
I 資産の部						
1 流動資産						
現金預金						
現金	475,510		804,376		1,279,886	
郵便振替口座						
東京貯金事務センター	63,960		0		63,960	
普通預金						
みずほ銀行新橋支店(本部)	3,980,978		0		3,980,978	
三井住友銀行日比谷通支店(本部)	3,867,760		0		3,867,760	
北洋銀行南口支店(北海道)			4,562,495		4,562,495	
七十七銀行仙台東口支店(東北)			2,004,262		2,004,262	
第四銀行白山支店(新潟)			3,178,180		3,178,180	
富山銀行諏訪川原支店(富山)			2,482,450		2,482,450	
北國銀行 大徳支店(石川)			678,346		678,346	
八十二銀行風間支店(長野)			1,578,365		1,578,365	
静岡信用金庫城北支店(静岡)			1,488,563		1,488,563	
三菱UFJ銀行新橋支店(東海)			1,020,461		1,020,461	
三菱UFJ銀行新橋支店(関西)			2,289,749		2,289,749	
中国銀行県庁支店(中国)			3,919,202		3,919,202	
百十四銀行東支店(四国)			741,080		741,080	
福岡銀行博多駅東支店(九州)			2,690,406		2,690,406	
三菱UFJ銀行新橋支店(関東)			3,652,990		3,652,990	
定期預金						
三菱東京UFJ銀行新橋支店	0		0		0	
前払金	0		0		0	
未収金	83,740		0		83,740	
商品	4,607,509		0		4,607,509	
立替金	115		0		115	
流動資産合計		13,079,572		31,090,925		44,170,497
2 固定資産						
(1) 特定資産						
登録試験事業積立資産						
定期預金						
三井住友銀行日比谷通支店	0		0		0	
技術フォーラム事業積立資産						
定期預金						
三井住友銀行日比谷通支店	0		0		0	
出版事業積立資産						
定期預金						
三井住友銀行日比谷通支店	0		0		0	
職員退職給与積立金						
勤労者退職金共済機構	3,892,963		0		3,892,963	
富山銀行諏訪川原支店(定期預金)			454,469		454,469	
運営資金積立金						
普通預金						
富山銀行諏訪川原支店			262,715		262,715	
四国銀行 高松支店			0		0	
定期預金						
第四銀行白山支店			0		0	
富山銀行諏訪川原支店			12,032,570		12,032,570	
基本財産合計	3,892,963		12,749,754		16,642,717	
(2) その他の固定資産						
什器備品	1		0		1	
電話加入権	6,000		0		6,000	
敷金	2,468,360		240,000		2,708,360	
その他の固定資産合計	2,474,361		240,000		2,714,361	
固定資産合計		6,367,324		12,989,754		19,357,078
資産合計		19,446,896		44,080,679		63,527,575
II 負債の部						
1 流動負債						
未払金	1,223,642		0		1,223,642	
前受金	102,000		0		102,000	
預り金	230,232		0		230,232	
流動負債合計		1,555,874		0		1,555,874
2 固定負債						
退職給与引当金	3,892,963		454,469		4,347,432	
固定負債合計		3,892,963		454,469		4,347,432
負債合計		5,448,837		454,469		5,903,306
正味財産		13,998,059		43,626,210		57,624,269

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし。

2. 重要な会計方針

平成25年度より「公益法人会計基準」(平成20年4月11日、平成21年10月16日改正)を採用している。

(1)有価証券の評価基準及び評価方法

該当なし。

(2)固定資産の減価償却の方法

什器備品については、定額法を採用している。

(3)引当金の計上基準

事業年度末日における退職給付見込み額を簡便法に基づき計上している。

(4)消費税の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
小 計	0	0	0	0
特定資産				
登録試験事業積立資産	0	0	0	0
技術フォーラム事業積立資産	0	0	0	0
出版事業積立資産	0	0	0	0
職員退職積立金	6,209,742	537,690	2,400,000	4,347,432
運営資金積立金	12,294,568	717	0	12,295,285
小 計	18,504,310	538,407	2,400,000	16,642,717
合 計	18,504,310	538,407	2,400,000	16,642,717

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
小 計	0	(0)	(0)	(-)
特定資産				
登録試験事業積立資産	0	(0)	(0)	(-)
技術フォーラム事業積立資産	0	(0)	(0)	(-)
出版事業積立資産	0	(0)	(0)	(-)
職員退職積立金	4,347,432	(0)	(4,347,432)	(4,347,432)
運営資金積立金	12,295,285	(0)	(12,295,285)	(-)
小 計	16,642,717	(0)	(16,642,717)	(4,347,432)
合 計	16,642,717	(0)	(16,642,717)	(4,347,432)

収支計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:円)

科 目	本部	支部	合計
I 事業活動収支の部			
1 事業活動収入			
① 入会金収入	(300,000)	(0)	(300,000)
本部入会金	300,000		300,000
支部入会金			0
② 会費収入	(32,985,000)	(33,855,000)	(66,840,000)
正会員会費	30,860,000		30,860,000
賛助会員会費	2,125,000		2,125,000
支部基本会費		15,085,000	15,085,000
支部規模別等会費		18,770,000	18,770,000
特別会費		0	0
③ 事業収入	(20,535,390)	(7,298,846)	(27,834,236)
印刷物頒布収入	4,081,490	16,500	4,097,990
試験等事業収入	16,453,900	170,696	16,624,596
技術フォーラム参加収入	0	0	0
業務受託収入	0	7,111,650	7,111,650
④ 雑収入	(800,115)	(2,029,190)	(2,829,305)
受取利息	115	990	1,105
広告収入	0	10,000	10,000
その他収益	800,000	2,018,200	2,818,200
事業活動収入計	54,620,505	43,183,036	97,803,541
2 事業活動支出			
① 事業費支出	(37,889,734)	(8,656,568)	(46,546,302)
技術開発研究費	150,180	4,802,688	4,952,868
職員給与	0	3,136,350	3,136,350
退職金	0	0	0
福利厚生費	0	0	0
旅費交通費	2,000	215,460	217,460
通信運搬費	0	0	0
消耗品費	0	0	0
印刷製本費	0	56,650	56,650
会場借上等費	0	291,288	291,288
諸謝金	0	1,100,040	1,100,040
雑費	148,180	2,900	151,080
試験等事業費	16,605,709	203,496	16,809,205
職員給与	5,861,589	0	5,861,589
退職金	0	0	0
退職給付引当金	237,600	0	237,600
福利厚生費	863,982	0	863,982
旅費交通費	1,126,180	24,000	1,150,180
通信運搬費	1,172,884	0	1,172,884
消耗品費	144,433	19,080	163,513
印刷製本費	2,533,608	0	2,533,608
会場借上等費	2,502,924	41,666	2,544,590
諸謝金	2,005,000	118,420	2,123,420
雑費	157,509	330	157,839
技術フォーラム事業費	3,905,895	100,000	4,005,895
職員給与	1,503,647	0	1,503,647
退職金	0	0	0
退職給付引当金	43,200	0	43,200
福利厚生費	232,648	0	232,648
旅費交通費	19,680	100,000	119,680
通信運搬費	0	0	0
消耗品費	0	0	0
印刷製本費	1,250,700	0	1,250,700
会場借上等費	774,480	0	774,480
諸謝金	80,000	0	80,000
雑費	1,540	0	1,540
出版事業費	11,258,578	544,180	11,802,758
職員給与	1,147,355	0	1,147,355

科 目	本部	支部	合計
退職金	0	0	0
退職給付引当金	36,000	0	36,000
福利厚生費	174,468	0	174,468
旅費交通費	193,080	0	193,080
通信運搬費	506,403	0	506,403
消耗品費	36,845	0	36,845
印刷製本費	8,441,400	454,300	8,895,700
印刷物購入費	0	33,880	33,880
会場借上等費	107,937	0	107,937
諸謝金	443,550	56,000	499,550
雑費	171,540	0	171,540
広報活動費	317,210	1,327,064	1,644,274
職員給与	0	311,300	311,300
退職金	0	0	0
福利厚生費	0	0	0
旅費交通費	56,000	344,465	400,465
通信運搬費	16,044	17,960	34,004
消耗品費	0	0	0
印刷製本費	0	262,899	262,899
会場借上等費	143,306	0	143,306
諸謝金	0	390,000	390,000
雑費	101,860	440	102,300
賃借料	2,761,662	0	2,761,662
広告宣伝費	457,000	662,700	1,119,700
協賛金	871,000	316,440	1,187,440
助成金	1,562,500	700,000	2,262,500
② 管理費	(15,199,047)	(24,791,741)	(39,990,788)
職員給与	3,574,132	7,433,950	11,008,082
臨時雇用賃金	0	0	0
役員退任慰労金	0	0	0
退職給付引当金	187,200	300,000	487,200
福利厚生費	739,476	1,082,611	1,822,087
委託費	3,328,267	5,060,000	8,388,267
会議費	1,471,476	2,102,932	3,574,408
旅費交通費	499,230	1,193,204	1,692,434
通信運搬費	446,416	1,245,846	1,692,262
消耗品費	294,635	472,626	767,261
消耗什器備品費	0	613,756	613,756
保守費(IT関係)	528,000	0	528,000
印刷製本費	298,838	276,317	575,155
水道光熱費	426,224	0	426,224
諸謝金	0	640,000	640,000
賃借料	2,761,663	3,046,649	5,808,312
租税公課	154,900	81,000	235,900
諸会費	90,500	268,920	359,420
渉外慶弔費	0	659,560	659,560
雑費	398,090	314,370	712,460
事業活動支出計	53,088,781	33,448,309	86,537,090
事業活動収支差額	1,531,724	9,734,727	11,266,451
II 投資活動収支の部			
1 投資活動収入	0	0	0
2 投資活動支出	504,000	300,000	804,000
投資活動収支差額	△ 504,000	△ 300,000	△ 804,000
III 財務活動収支の部			
1 財務活動収入	0	0	0
2 財務活動支出	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
IV 予備費支出	0	0	0
当期収支差額	1,027,724	9,434,727	10,462,451
前期繰越収支差額	5,374,624	18,473,346	23,847,970
次期繰越収支差額	6,402,348	27,908,073	34,310,421

令和3年6月4日

一般社団法人斜面防災対策技術協会
会長 辻 裕 殿

一般社団法人斜面防災対策技術協会

監事 長田 俊明 

監事 石川 芳治 

監査報告書

私たち監事は、令和2年4月1日から令和3年3月31日までの当法人の事業年度の理事の職務の執行について監査を行いましたので、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第99条第1項の規定に基づき本監査報告書を作成し、以下のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及びその使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要会議に出席し、理事等からその職務の執行について報告を受け、書類等を閲覧し、当法人の事務所において業務及び財産の状況を調査しました。

以上の方法によって、当該年度に係る事業報告及びその附属明細書を監査しました。

さらに会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該年度に係る計算書類及びその附属明細書について監査しました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、当法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書の監査結果

計算書類及びその附属明細書は当法人の財産及び損益の状況をすべて重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上

第2号議案 役員選任の件

役員選任（案）

現 役 員 （役職：現時点）			備 考	選 任 案					
役 職	氏 名	職 歴		役 職		氏 名	所 属	備 考	
会 長	辻 裕	国土防災技術（株） 常任相談役 JCEホールディングス（株） 代表取締役社長		理 事	新任	相川 裕司	国土防災技術（株） 代表取締役社長		
副 会 長	近藤 浩一	(一財)砂防・地すべり技術センター 相談役			新任	南 哲行	(一財)砂防・地すべり技術センター 理事長		
副 会 長	原 裕	日本建設技術（株） 代表取締役社長	九州支部			原 裕	日本建設技術（株） 代表取締役社長	九州支部	
専務理事	杉浦 信男	(一社)斜面防災対策技術協会				杉浦 信男	(一社)斜面防災対策技術協会		
理 事	小野由紀光	国土防災技術北海道（株） 代表取締役社長	北海道支部			小野由紀光	国土防災技術北海道（株） 代表取締役社長	北海道支部	
	熊谷 茂一	東北ボーリング（株） 代表取締役社長	東北支部			熊谷 茂一	東北ボーリング（株） 代表取締役社長	東北支部	
	滝澤 俊康	ライト工業（株） 技術営業本部技術部長	関東支部			滝澤 俊康	ライト工業（株） 技術営業本部技術部長	関東支部	
	高橋 猛	(株)興和 取締役副社長	新潟支部			高橋 猛	(株)興和 取締役副社長	新潟支部	
	田中洋一郎	ダイチ（株） 代表取締役	富山支部			田中洋一郎	ダイチ（株） 代表取締役	富山支部	
	矢野 好二	能登建設（株） 代表取締役社長	石川支部			矢野 好二	能登建設（株） 代表取締役社長	石川支部	
	吉村 泰	北陽建設（株） 長野営業所長	長野支部			吉村 泰	北陽建設（株） 長野営業所長	長野支部	
	土屋 靖司	(株)富士和 代表取締役社長	静岡支部			土屋 靖司	(株)富士和 代表取締役社長	静岡支部	
	熊谷栄治郎	イビデングリーンテック（株） 常務取締役法面事業本部長	東海支部			熊谷栄治郎	イビデングリーンテック（株） 常務取締役法面事業本部長	東海支部	
	谷垣 和伸	(株)タニガキ建工 代表取締役社長	関西支部			谷垣 和伸	(株)タニガキ建工 代表取締役社長	関西支部	
	岩本 方克	(株)エイト日本技術開発 常務取締役 地域統括	中国支部			岩本 方克	(株)エイト日本技術開発 常務取締役 地域統括	中国支部	
	永野 敬典	(株)相愛 代表取締役社長	四国支部			新任	山本 和彦	(株)ナイバ 代表取締役	四国支部
	藤原 民章	日本工営（株） 国土保全事業部副事業部長					藤原 民章	日本工営（株） 国土保全事業部副事業部長	
	進藤 武	明治コンサルタント（株） 管理本部副本部長					進藤 武	明治コンサルタント（株） 管理本部副本部長	
	若林 直樹	(株)日さく 代表取締役社長					若林 直樹	(株)日さく 代表取締役社長	
監 事	石川 芳治	東京農工大学 名誉教授			監 事		石川 芳治	東京農工大学 名誉教授	
	長田 俊明	国際航業（株） 技術サービス本部本店営業部官公庁G中央官庁担当部長		新任		宮崎 忠昌	日本基礎技術（株） 首都圏支店工事部 部長		

(報告事項)

第1号報告 令和2年度事業報告について

令和2年度事業報告

新型コロナウイルス感染症の流行により、感染症拡大防止の観点から定時社員総会は、会員に書面による議決権行使証および委任状での参加をお願いし、ごく少数の出席者で開催した。理事会も6回のうち3回まで書面決議になった。登録地すべり防止工事試験、地すべり防止工事士技術講習会（更新講習）も実施時期を2か月程度遅らせて実施した。斜面防災対策技術フォーラムは開催を1年延期した。会員企業の若手技術者等への新しい知見の普及、啓発のためオンラインによる講習会を開催した。各委員会活動についてはコロナ禍ではあったがWEB会議などで実施した。

会員数については、正会員2社、賛助会員3社の入会があったが、年度内に正会員3社の退会があり、引き続き協会活動を通じて会員のメリットを明確にして魅力ある協会にしていく必要がある。

1. 総会及び理事会関係

(1) 総会

定時社員総会（第42回）

令和2年6月30日（火） 於：砂防会館別館「六甲」会議室

【審議事項】

- ①令和元年度収支決算承認の件
- ②役員選任の件

【報告事項】

- ①令和元年度事業報告について
- ②令和2年度事業計画及び収支予算書について

(2) 理事会

第1回理事会（書面決議）

令和2年6月15日（月）

【審議事項】

- ①令和元年度事業報告承認の件
- ②令和元年度収支決算承認の件
- ③令和2年度収支予算変更承認の件
- ④役員人事案承認の件
- ⑤令和2年度定時社員総会招集の件

第2回理事会

令和2年6月30日（火） 於：砂防会館別館「六甲」会議室

【審議事項】

- ①新入会員承認の件
- ②令和2年度斜面防災対策技術フォーラムの延期の件

【報告事項】

- ①令和2年度「地すべり防止技術」研修について
- ②令和2年度登録地すべり防止工事試験について
- ③令和2年度地すべり防止工事士技術講習（更新講習）について

第3回理事会（書面表決）

令和2年9月29日（火）

【審議事項】

- ①新入会員承認の件

第4回理事会（書面表決）

令和2年10月16日（金）

【審議事項】

- ①地すべり防止工事士の国土交通省技術者資格への更新申請の承認の件
- ②登録地すべり防止工事士試験実施機関の登録申請の承認の件

第5回理事会

令和2年10月29日（木） 於：砂防会館別館「霧島」会議室

【審議事項】

- ①令和2年度会員向け講習会の実施の件

【報告事項】

- ①令和2年度登録地すべり防止工事試験について
- ②令和2年度地すべり防止工事士技術講習（更新講習）について
- ③出版事業について
- ④地すべり防止工事士活用状況調査（令和元年度分）について
- ⑤今後の予定
- ⑥その他

第6回理事会

令和3年3月25日（木） 於：砂防会館別館「立山」会議室

【審議事項】

- ①令和2年度事業報告案承認の件
- ②令和2年度本部収支決算見込み案承認の件
- ③令和3年度斜面防災対策技術フォーラム実施計画案承認の件
- ④令和3年度事業計画案承認の件
- ⑤令和3年度収支予算案承認の件
- ⑥規程改訂案承認の件

(3) 会員数（令和3年3月31日現在）

会員各位の努力によって、本年度は正会員2社、賛助会員3社の入会があったが、年度内に正会員3社からの退会の申請があった。

- ・正会員数 219 会員（令和元年度末 220 会員）
（新入会2会員：(株)アバンス、基礎地盤コンサルタンツ(株)）
（退会3社：河井建設工業(株)、新協地水(株)、(株)地研）
- ・賛助会員数 22 会員（令和元年度末 19 会員）
（新入会3会員：(株)赤城商会、(株)共生、(株)ランドテクト）

2. 試験関係

(1) 登録地すべり防止工事試験

一次試験（筆記）

令和2年8月22日(土)に札幌、仙台、東京、新潟、富山、長野、名古屋、神戸、岡山、高松、福岡の11都市で実施した。

実受験者 114名 合格者 53名 (合格率 46.5%)

二次試験(面接)

令和2年11月7日(土)福岡、11月14日(土)神戸、11月21日(土)東京で実施した。

実受験者 53名 合格者 46名 (合格率 86.8%)

過去問題集(平成23年度から令和2年度)を3月に発行した。

(2) 技術講習会(更新講習)

平成27年度登録者及び平成30・令和元年度未受講者を対象として、全国の10会場で実施した。札幌、東京及び高松会場は新型コロナウイルス感染症の感染状況を勘案して中止した。

講習テーマは「地震と地すべり」もしくは「地域の斜面災害」ならびに「斜面对策工の機能回復手法等の計画・設計・施工管理の手法」とし、各会場の講師は以下のとおりである。

全申込者 784名

全受講者 554名(札幌、東京、高松会場は開催中止)

- | | | | |
|--------|----------------|---------------|--------|
| ○仙台会場 | 11月14日(土) | 中小企業活性化センター | |
| (講師) | 岩手大学 准教授 | | 大河原正文氏 |
| | (株)キタック | | 伊藤 克己氏 |
| ○新潟会場 | 11月21日(土) | 興和ビル | |
| (講師) | 新潟大学 准教授 | | 渡部 直喜氏 |
| | 日本工営(株) | | 井上 宏氏 |
| ○富山会場 | 12月5日(土) | 富山県県民会館 | |
| (講師) | 富山県立大学 准教授 | | 古谷 元氏 |
| | (株)村尾地研 | | 村尾 英彦氏 |
| ○金沢会場 | 11月7日(土) | 石川県地場産業振興センター | |
| (講師) | 富山県立大学 准教授 | | 古谷 元氏 |
| | 総合地質コンサルタント(株) | | 岡田 芳一氏 |
| ○長野会場 | 11月27日(金) | ホテル国際21 | |
| (講師) | 静岡大学 名誉教授 | | 土屋 智氏 |
| | (株)興和 | | 丸山 正記氏 |
| ○静岡会場 | 10月31日(土) | 静岡市産学交流センター | |
| (講師) | 静岡大学 名誉教授 | | 土屋 智氏 |
| | 国土防災技術(株) | | 高島 誠氏 |
| ○名古屋会場 | 10月30日(金) | 名古屋港湾会館 | |
| (講師) | 名古屋大学大学院 准教授 | | 田中 隆文氏 |
| | 川崎地質(株) | | 沼宮内 信氏 |
| ○神戸会場 | 11月9日(月) | 三宮グラウンドビル | |
| (講師) | 神戸大学 名誉教授 | | 沖村 孝氏 |
| | 日本工営(株) | | 浦 元啓氏 |
| ○岡山会場 | 11月21日(土) | メルパルク岡山 | |
| (講師) | 鳥取大学 名誉教授 | | 藤村 尚氏 |

	国土防災技術（株）	榎田 充哉氏
○福岡会場	10月10日（土） 福岡県中小企業振興センター	
（講師）	熊本大学 名誉教授	北園 芳人氏
	日本工営（株）	井上 宏氏

(3) 地すべり防止工事士マイスター制度

経験豊富な地すべり防止工事士（65歳以上で更新6回目）に対し後進の育成等での活躍を期し平成28年度に創設した地すべり防止工事士マイスターは、令和2年度は107名が登録した。マイスターの登録者総数は356名となった。

3. 研修関係

(1) 令和2年度地すべり防止技術研修

地すべり防止技術研修は、（一財）全国建設研修センターとの共催で国土交通省等の後援を得て昭和54年から実施しているが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため令和2年度は中止となった。

4. 災害対応協力・支援

(1) 埼玉県との緊急時の協定に基づき、県からの要請により3件の調査支援を行った。

5. 総務・広報関係

(1) ホームページの活用

機関誌「斜面防災技術」に掲載された技術情報を順次、ホームページで公開した。国土交通省等からの通知等を会員専用ページに迅速に掲載し、会員への情報提供に努めた。

3月20日から1ヶ月間会員専用ページにバナーをはりオンラインによる講習を実施した。

ホームページをより使いやすいものにするため、ホームページの改良に努めた。

(2) 地すべり防止工事士活用調査

会員企業に対し、地すべり防止工事士がどのように活用されているか、入札過程で入手した情報から調査した。今後も調査は継続し、陳情等の資料として蓄積していく。

6. 技術関係

(1) 第23回「斜面防災対策技術フォーラム'20 in 名古屋」の延期

令和2年10月に名古屋で開催を計画した、第23回「斜面防災対策技術フォーラム'20 in 名古屋」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から1年後に開催を延期した。

(2) 会員会社技術者向けオンライン講習会の開催

開催を延期した斜面防災対策技術フォーラムに代わり、会員会社の技術者育成の観点から、会員の向けのオンラインによる講習会を開催した。

○視聴期間 令和 3年 3月20日（土）～4月20日（火）

○演題と講師

- ①「地すべり対策におけるCIMの活用」 土研上席研究員 杉本宏之氏
- ②「土砂災害の発生場の特徴」 静岡大学名誉教授 土屋 智氏
- ③「斜面对策工の点検・詳細調査から改修の計画・設計までの要点」
地すべり維持管理マニュアル編集出版委員会委員長 榎田充哉氏

(3) 技術書の出版

平成 28 年度に出版した「斜面对策工維持管理実施要領」が完売し、3月に再版した。現在、「積算・歩掛委員会」が積算・歩掛編の編集作業を実施しており、令和3年度に会員へアンケート調査を実施して内容の充実を図る予定である。

7. 編集関係

会誌「斜面防災技術」の第 138 号～第 140 号を発刊した。

本部と支部編集委員による合同編集会議（令和 2 年 7 月 3 日）をオンラインでの参加も加えて開催し、支部関係の情報収集を密にできるよう意見交換を実施した。

座談会を北海道支部（令和 2 年 6 月 10 日）及び新潟県土木部砂防課（令和 2 年 10 月 13 日）にオンラインで開催した。

8. 支部活動

13 支部において、斜面防災対策技術の向上及び斜面防災対策業の健全な発展を図るため、新型コロナウイルス感染症拡大防止に留意しつつ、以下の活動を実施した。

- ・各支部での、登録地すべり防止工事試験並びに地すべり防止工事士技術講習の運営・開催
- ・国、県の要請に対応して斜面災害調査、応急工事への支援
- ・各支部での、発注者に対する広報・要望活動
- ・各支部での、斜面防災対策技術者の技術向上のための講習会、研修会、見学会等の開催

9. 全国事務局長会議

令和 3 年 1 月 14 日（水）オンラインで全国事務局長会議を開催し、協会運営に関する諸事項の協議と各事務局間での意思疎通を図った。

10. 他団体等への協賛・助成

以下の諸行事等に対して協賛・助成した。

- ・土砂災害防止月間（6 月 1 日～30 日）
- ・砂防図書館の共同運営事業
- ・砂防ボランティア基金
- ・地すべり防止工事士会

以 上

(報告事項)

第2号報告 令和3年度事業計画について

令和3年度事業計画

1. 総会、理事会及び要望活動関係

- (1) 第43回定時社員総会を令和3年6月28日(月)砂防会館別館にて開催する。
- (2) 理事会は年3回(令和3年6月8日(火)、10月、令和3年3月)に開催する。
- (3) 以下の事業を重点課題として、協会の強化及び活性化を図る。
 - ①斜面防災対策事業費の確保
 - ②斜面防災対策技術の向上
 - ③斜面防災対策業の健全な発展
 - ④会員を増やすための活動
 - ⑤地すべり防止工事士の増大
 - ⑥協会出版物の活用促進と販売促進の活動
- (4) 当協会会員の活用及び「地すべり防止工事士」の活用を図るための要望活動を積極的に行う。
- (5) 災害協定の締結および大規模災害への関与に関して、支部・本部一体となって活動に取り組む。

2. 試験関係

登録地すべり防止工事試験及び技術講習会を以下のとおり実施する。

(1) 登録地すべり防止工事試験

①一次試験

令和3年7月17日(土)に全国13都市で開催する。

②二次試験

3会場に絞って実施する。

令和3年11月6日(土)福岡市、11月13日(土)神戸市、11月20日(土)東京都

(2) 技術講習会

平成28年度登録者及び令和元年度及び令和2年度未受講者、並びに令和2年度に新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から開催を中止した札幌、東京、

高松の各会場の受講申込み者を対象として、全国で7月から9月にかけて実施する。また、コロナ禍でのオンラインによる講習の受講を希望する者に対してWEBによる講習も開催する。

※受講対象者は約1,200名

(令和2年度札幌、東京、高松会場受講申込者216名を含む。)

3. 研修関係

- (1) 令和3年度地すべり防止技術研修を(一財)全国建設研修センターと共催、国土交通省等の後援を得て、令和3年5月17日(月)から31日(月)までの間にWEB配信によるオンデマンド研修形式で実施する。

4. 総務・広報関係

- (1) 協会ホームページの内容を充実させ、協会を広くアピールするための広報活動を強化すると共に、会員への有益なツールに発展させる。
- (2) 「斜面防災 News Letter」を継続的に発行して会員への情報提供を行う。
- (3) 「地すべり防止工事士」等の広報資料(パンフ等)を適宜改訂し関係機関に提供できるようにする。
- (4) 地すべり防止工事士の活用状況を協会内で調査し、要望活動の資料を作成する。
- (5) 事務局内のセキュリティ機能を向上させるべく、常に専門家の意見を聴取し、最善の対応を図る。

5. 技術関係

- (1) 第24回「斜面防災対策技術フォーラム'20」をオンラインで令和3年10月に開催する。
- (2) 災害対応支援体制及び対応技術力の向上等に関する事項を確立させる。
- (3) 積算・歩掛に関し、適切な積算体系の検討や資料収集・整理に関する事項を確立させる。
- (4) 「斜面对策工維持管理実施要領」積算歩掛編の発行に向けて準備する。
- (5) CPD(継続教育)制度を充実させる。

6. 編集関係

- (1) 会誌「斜面防災技術」第141～143号を発刊する。
- (2) 会誌「斜面防災技術」編集のため、本部と支部編集委員による合同編集会議を4月9日（金）に開催し、本部支部の意思疎通を図る。
- (3) 座談会を2回開催する。

7. 全国事務局長会議

令和3年度の全国事務局長会議を開催し、事務局相互の意思疎通を図る。

8. 共催・他団体等への協賛・助成

第5回斜面防災世界フォーラム（WLF5）京都大会を共催する。

また、以下の諸行事等に対して協賛・助成する。

- (1) 土砂災害防止月間
- (2) （公社）日本地すべり学会シンポジウム
- (3) （公社）砂防学会シンポジウム
- (4) 雪崩防災シンポジウム
- (5) 砂防図書館の共同運営事業
- (6) 砂防ボランティア基金 等

9. 各支部の活動

13支部において、斜面防災対策技術の向上及び斜面防災対策業の健全な発展を図るため以下の活動を実施する。

- (1) 全支部において、本部又は他支部と連動した会員確保活動、講習会・研修会の開催、その他諸活動を実施し、支部の活性化ならびに支部運営の健全化を図る。また、会員への有益な情報提供活動を充実させる。
- (2) （公社）日本地すべり学会等、関係団体との連携又は活動支援を行う。
- (3) 発注者に対して、積極的な要望活動を行う。

以上

(報告事項)

第3号報告 令和3年度収支予算について

令和3年度収支予算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:円)

科 目	本 部		支 部		全 体	
	令和3年度予算	令和2年度予算	令和3年度予算	令和2年度予算	令和3年度予算	令和2年度予算
I 事業活動収支の部						
事業活動収入						
(1) 経常収益						
① 入会金収入	(400,000)	(400,000)	(0)	(200,000)	(400,000)	(600,000)
② 会費収入	(33,250,000)	(32,960,000)	(38,075,000)	(37,805,000)	(71,325,000)	(70,765,000)
年会費	33,250,000	32,960,000	37,425,000	37,005,000	70,675,000	69,965,000
その他会費		0	650,000	800,000	650,000	800,000
③ 事業収入	(22,236,400)	(23,950,000)	(4,760,000)	(5,741,500)	(26,996,400)	(29,691,500)
印刷物頒布収入	4,176,400	3,520,000	0	1,500	4,176,400	3,521,500
試験等事業収入	17,460,000	18,440,000	650,000	720,000	18,110,000	19,160,000
技術フォーラム参加収入	600,000	1,990,000	0	900,000	600,000	2,890,000
技術研修会収入		0	10,000	10,000	10,000	10,000
業務受託収入			4,100,000	4,110,000	4,100,000	4,110,000
④ その他収入	(801,000)	(1,070,000)	(2,712,962)	(2,649,944)	(3,513,962)	(3,719,944)
支部活動費(本部から)		0	1,400,000	1,400,000	1,400,000	1,400,000
雑収入	801,000	1,070,000	1,312,962	1,249,944	2,113,962	2,319,944
事業活動収入計	56,687,400	58,380,000	45,547,962	46,396,444	102,235,362	104,776,444
事業活動支出						
① 事業費支出	(40,155,894)	(40,967,277)	(16,285,400)	(16,487,940)	(56,441,294)	(57,455,217)
期首商品棚卸高						
期末商品棚卸高						
技術開発研究費	490,000	503,000	7,785,000	7,695,000	8,275,000	8,198,000
試験等事業費	16,580,000	15,550,000	1,130,000	1,090,000	17,710,000	16,640,000
技術フォーラム事業費	5,530,000	8,100,000	905,000	1,200,000	6,435,000	9,300,000
出版事業費	11,570,000	10,299,677	500,000	305,000	12,070,000	10,604,677
広報活動費	380,000	1,020,000	3,660,400	3,836,340	4,040,400	4,856,340
賃借料	2,540,894	2,550,000	0	0	2,540,894	2,550,000
その他の活動費	0	0	200,000	210,000	200,000	210,000
支部活動費	0	0	110,000	0	110,000	0
広告宣伝費	405,000	304,800	528,000	593,600	933,000	898,200
協賛金	1,110,000	1,110,000	567,000	658,000	1,677,000	1,768,000
助成金	1,550,000	1,530,000	900,000	900,000	2,450,000	2,430,000
② 管理費	(15,194,694)	(15,680,000)	(31,114,000)	(31,944,000)	(46,308,694)	(47,624,000)
職員給与	3,600,000	3,842,000	7,540,000	6,940,000	11,140,000	10,782,000
臨時雇用賃金	0	0	0	0	0	0
役員退任慰労金	0	0	300,000	310,000	300,000	310,000
退職給与引当金	240,000	180,000	0	0	240,000	180,000
福利厚生費	700,000	760,000	1,190,000	1,150,000	1,890,000	1,910,000
委託費	2,250,000	2,100,000	4,760,000	5,260,000	7,010,000	7,360,000
会議費	2,230,000	3,100,000	5,400,000	6,190,000	7,630,000	9,290,000
旅費交通費	500,000	500,000	3,505,000	3,710,000	4,005,000	4,210,000
通信運搬費	593,000	225,000	1,383,000	1,360,000	1,976,000	1,585,000
消耗品費	110,000	226,000	525,000	595,000	635,000	821,000
消耗什器備品費	0	0	56,000	61,000	56,000	61,000
保守費(IT関連)	605,000	580,000	0	0	605,000	580,000
印刷製本費	260,000	340,000	520,000	465,000	780,000	805,000
水道光熱費	430,000	440,000	0	0	430,000	440,000
贈謝金	0	0	1,430,000	1,400,000	1,430,000	1,400,000
賃借料	2,540,894	2,550,000	3,200,000	3,220,000	5,740,894	5,770,000
租税公課	637,300	130,000	90,000	90,000	727,300	220,000
贈会費	90,500	87,000	280,000	278,000	370,500	365,000
渉外慶弔費	50,000	50,000	50,000	30,000	100,000	80,000
雑費	358,000	570,000	885,000	885,000	1,243,000	1,455,000
事業活動支出計	55,350,588	56,647,277	47,399,400	48,431,940	102,749,988	105,079,217
事業活動収支差額	1,336,812	1,732,723	△ 1,851,438	△ 2,035,496	△ 514,626	△ 302,773
II 投資活動収支の部						
投資活動収入	0	0	0	0	0	0
投資活動支出	0	0	0	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0	0	0	0
III 財務活動収支の部						
財務活動収入	0	0	0	0	0	0
財務活動支出	0	0	0	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0	0	0	0
IV 予備費支出						
予備費支出	0	0	0	0	0	0
当期収支差額	1,336,812	1,732,723	△ 1,851,438	△ 2,035,496	△ 514,626	△ 302,773
前期繰越収支差額	6,402,349	5,374,624	27,908,073	18,473,346	34,310,422	23,847,970
次期繰越収支差額	7,739,161	7,107,347	26,056,635	16,437,850	33,795,796	23,545,197

令和2年度予算の前期繰越収支差額は令和元年度決算額を入れてあります。

一般社団法人 斜面防災対策技術協会
一般社団法人 斜面防災対策技術協会 北海道支部
一般社団法人 斜面防災対策技術協会 東北支部
一般社団法人 斜面防災対策技術協会 関東支部
一般社団法人 斜面防災対策技術協会 新潟支部
一般社団法人 斜面防災対策技術協会 富山支部
一般社団法人 斜面防災対策技術協会 石川支部
一般社団法人 斜面防災対策技術協会 長野支部
一般社団法人 斜面防災対策技術協会 静岡支部
一般社団法人 斜面防災対策技術協会 東海支部
一般社団法人 斜面防災対策技術協会 関西支部
一般社団法人 斜面防災対策技術協会 中国支部
一般社団法人 斜面防災対策技術協会 四国支部
一般社団法人 斜面防災対策技術協会 九州支部